

明光義塾が「大学入試センター試験」に代わる「大学入学共通テスト」問題を解説

第1弾－契約書を読み込む法律問題！？

マークシート式だけでなく記述式問題が出題される！

個別指導の学習塾「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田上 節朗）は、2年後に迫る「2020年 教育改革」に向けた情報を定期的に発信しております。

「2020年 教育改革」の大きな変更点の一つは「大学入試制度」の変化です。現行の「大学入試センター試験」に代わり、「大学入学共通テスト」が始まります。従来のマークシート式の問題に加え、記述式の問題も出題されることが発表されました。これまでの「知識」の評価に留まらず、「**思考力・判断力・表現力**」を重視・評価するという「2020年 教育改革」方向に合わせた変化です。

今回は、明光義塾の教務部が、「大学入学共通テスト」のモデル問題を解説します。

モデル問題

次の問題は、独立行政法人大学入試センターが平成29年5月16日に公表した「大学入学共通テスト」記述式問題のモデル問題例（国語）となります。

問 転勤の多い会社に勤めているサユリさんは、通勤用に自動車を所有しており、自宅近くに駐車場を借りている。以下は、その駐車場の管理会社である原パークとサユリさんが締結した契約書の一部である。これを読んで、あとの問い(問1～3)に答えよ。

駐車場使用契約書

貸主 原パーク(以下、「甲」という。)と 借主 ○○サユリ(以下、「乙」という。)は、次のとおり駐車場の使用契約を締結する。

第1条 合意内容

甲は、乙に対し、甲が所有する下記駐車場を自動車1台の保管場所として使用する目的で賃貸する。

(駐車場の表示)

住所	東京都新川市新川朝日町2丁目3番地
名称	原パーキング第1
駐車位置番号	11 番

第2条 期間

乙の使用する期間は、平成28年4月1日から平成29年3月31日の一年間とする。契約期間満了までに甲、乙いずれか一方から何等の申し入れがない時は、さらに一年間の契約が自動的に更新されるものとする。

第3条 駐車料金

乙は、以下のとおり駐車料金を支払うものとする。

敷金(※注)	金20,000 円
月額駐車料金	金21,600 円(税込)
支払期日	毎月末日までに翌月分を支払うものとする
支払方法	甲指定の銀行口座への振込

第4条 駐車料金の改定

甲は、この契約期間中、物価の変動、経費の増加、近隣駐車料金その他の経済情勢の変動により、月額駐車料金が不相当と認められるときは、これを改定できるものとする。

第5条 乙の注意義務

乙は、駐車場の使用にあたって、次のことをしてはならない。

- (1) この契約により取得した権利を他に譲渡又は転貸すること。
- (2) 他の駐車場使用者の迷惑となること。
- (3) 爆発物や危険物等、法律で禁止されているものを持ち込むこと。
- (4) 甲が定める駐車場の管理規則に違反すること。

第6条 解約事由

乙に次のことがあった場合には、甲は何らの催促を要せず、この契約を直ちに解除できるものとする。

- (1) 駐車料金の納期期限後、1か月を超過しても支払いがないとき。なお、その場合は、超過した1か月分についても駐車料金が発生するものとする。
- (2) 前条に定める注意義務事項に違反したとき。

第7条 途中解約

契約期間中であっても、乙は甲に対して解約日の1か月前までに、甲は乙に対して6か月前までに書面により予告することによって、本契約を解約することができる。ただし、乙はこの予告なしに本契約を解約するときは、1か月相当額の駐車料を支払うものとする。

第8条 返還義務

乙は、この契約を終了又は解約したときは、解約日の翌日から甲に駐車場を明け渡さなければならない。

(※注)敷金…土地の賃貸借に際して、賃料の支払いやその他の契約上の債務を担保するために、借主から貸主に交付される金銭のこと。

問1) 駐車場使用契約を行った3か月後のある日、サユリさんのもとに、原パークの担当者から 電話があった。

「もしもし、原パークですが、サユリさんですか? いつもご利用ありがとうございます。現在、サユリさんには駐車場料金を毎月21,600円払っていただいておりますが、このたび 24,840円に値上げすることを決定いたしました。来月分より新料金でのお振り込みをよろしくお願いいたします。」

サユリさんは、この突然の値上げに納得がいけないので、原パークに対して今回の値上げに関する質問をしたい。契約書に沿って、どの条文の、どのような点について質問したらよいと考えられるか。解答の文末が「～について質問する。」となるようにして、40字以内 で述べよ(句読点を含む)。

解説

求められるのは、単なる「読解力」ではなく「読解した上、それを活用して問題を解決する力」

正答例：

第4条において、現在の駐車料金が不相当と認められる理由について質問する。

明光のポイント解説：

突然の値上げに納得がいけないであろうサユリさんの気持ちや心境を、感情的に書いてしまう受験生が続出するかもしれません。この問題では、まさにそのポイントを見ているので、注意が必要です。

①まずは、「契約書」という文面を隅から隅まで読み取り、「原パークがこの値上げをしてきた根拠」が条文にあるかを探し当てるのが大事です。

②条文の中で、原パークが第4条の「現在の駐車料金が不相当と認められる理由」を伝えることなく、料金の改定のみを伝えたことは、サユリさんに対する説明不足であることが指摘できるでしょう。

③②の説明不足な部分を指摘した上で、なぜ料金が改定されたのかを質問しましょう。

この3段階を踏んで回答できるかどうか、が問われる問題です。

法律の知識は必要なく、この契約書を読んで理解できれば、小学生も解答できる問題です。

ただ、実際にこの3段階を的確に踏んで記述に至るのは相当な難易度と考えられます。

求められるのは単なる「読解力」ではなく、「読解した上でそれを活用して問題を解決する」ところまで問われるようになるのです。

1. 2020年度から実施される「大学入学共通テスト」といままでの「センター試験」の違いとは？

①大学入試制度の改革の背景には「**2020年 教育改革**」があり、いままでの「知識」の評価に留まらず「**思考力・判断力・表現力**」を重視・評価するため、様々な変化が予想されています。

特に注目したいのは、**記述式の問題が出題**されることです。**記述式問題が追加されることが公表されている科目は国語と数学で、それぞれ3問程度です。**

②これまでよりも**社会や実生活に即した内容で出題**されます。先のモデル問題にあるように、**契約書を読み取る力を問う国語の問題、睡眠時間が長い都道府県の表を見て考える数学の問題**など、受験生にとっては「**見慣れない**」問題が出てくるようになります。

③マークシート式の問題も**単純な選択問題ではなく、「当てはまるものをすべて選べ」など、きちんと知識を持っていないと正答できない出題**が出てきます。

2. 記述式問題の追加、マークシート式問題の変化に伴い、テストのために必要な生徒の力は？

当たり前なのですが、「**確実な知識**」が非常に大切です。これは大学入学共通テストに限った話ではありませんが、これまでの試験では、マークシート式の問題はうろ覚えの知識でそれらしいものを選んででも正解する可能性がありました。ただしこれからは「**確実な知識**」がなくては解けない問題が増えてくると予想されます。また、「**考える力**」が大切になります。「この資料を読んで、そこから考えられること」「この文章を読んで、意見を書くこと」このような出題に対して答えられる力が必要です。

「**考える力**」は、一朝一夕には育ちません。また、受け身で知識を覚えているだけでは育ちません。たとえば、国語の文章を読むときも「自分だったらこの主人公とは違って、こう考えるけど、なぜ主人公はこういう行動をとるんだろう」と考えたり、数学の問題を解くときにも「解答解説にはこう書いてあるけど、別解があるんじゃないかな」と考えるなど、**ただ問題を解くだけではなく自分から一歩踏み込んで考えてみる、やってみることで「考える力」は上がっていきます。**



明光2020教育改革室
【伊藤 佑将】

「**2020年 教育改革**」は、「**明治時代の学制実施以来の大改革**」と言われるほど変化が大きいです。ただ、今回の教育改革のポイントは「勉強の量が増える」だけではなく「**主体的な学びを重視する**」ことだと考えられます。

つまり、学校の授業にいかに関心を持って参加しているか、学んだ知識をどのように活用しているか、といったことです。これは、一日では身につけません。

正解することはもちろん大事です。しかし、どうしてその答えになったのかをお子さんがしっかり**自分の言葉で表現し伝えることができるのか**、よく見てあげてください。そうすることで分かったつもりをなくしていきます。こういった学習はお子さまの自信につながり、主体性を伸ばします。また、**思考力や表現力**といった力にもつながります。

■株式会社明光ネットワークジャパン（東証1部上場）（<http://www.meikonet.co.jp>）

「教育・文化事業への貢献を通じて人づくりを目指す」、「フランチャイズノウハウの開発 普及を通じて自己実現を支援する」という2つの経営理念を掲げ、「個別指導」による「自立学習」を促す学習塾「明光義塾」を直営及びフランチャイズシステムにより全国に2,000教室以上展開しております。

明光ネットワークジャパン

※プレスリリースに掲載されている内容、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報等は発表時点の情報となります。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。

【本資料に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

明光ネットワークジャパンPR事務局（株式会社マテリアル内）

担当：西野（携帯：080-4087-7973）・亀山

TEL：03-5459-5490 FAX：03-5459-5491 E-MAIL：4g@materialpr.jp